

共通科目

(博士前期課程及び修士課程)

科目名	Academic English for Global Perspectives 演習	後期	2 単位
サブタイトル	文学作品を論じた学術論文を数多く読み、自分の執筆・発表の方法を見出す		
担当者	水野 尚之		
[実務経験のある教員による授業]			
[到達目標]			
①英語で書かれた学術的な英文を読めるようになる。			
②英語で学術的な分析の結果を書けるようになる。			
③英語の講義を聴けるようになる。			
④調べた中身を英語でプレゼンテーションができるようになる。			
[授業概要]			
20世紀アメリカ文学を代表する作家Francis Scott Fitzgeraldの名作The Great Gatsby (1925)を精読し、それについて書かれた様々な論文を読みます。また論文の書き方についての資料も配布し、指導を行いません。受講者が作品について自分なりの解釈をし、それを説得力のある形でプレゼンテーションをすることができ、また論文で表現できることを目指します。			
[準備学修(授業前後の主体的な学修)]			
各回の授業についての予習・復習を行なうこと。			
[授業計画]			
1、Fitzgeraldの生涯の概観と小説The Great Gatsbyについての解説			
2、The Great GatsbyのChapter 1の精読			
3、The Great GatsbyのChapter 2の精読			
4、The Great GatsbyのChapter 3の精読			
5、The Great GatsbyのChapter 4の精読			
6、The Great GatsbyのChapters 5-6の精読			
7、The Great GatsbyのChapters 7-8の精読。作品についての論文を読む			
8、The Great GatsbyのChapter 9の精読。作品についての論文を読む			
9、作品についての論文を読む			
10、作品についての論文を読む			
11、受講生によるプレゼンテーション			
12、受講生によるプレゼンテーション			
13、論文の書き方指導			
[成績評価方法]			
授業への参加度・授業態度(40%)、プレゼンテーション(30%)、学期末に作成するレポート(30%)で評価します。			
[オフィスアワー(質問等の受付方法)]			
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。			
[教科書(ISBN)]			
授業中に配布します。 出版社:			
[参考書(ISBN)]			
授業中に配布します。			

科目名	Academic English for Global Perspectives 特論	前期	2 単位
サブタイトル	文学作品を論じた学術論文を数多く読み、自分の執筆・発表の方法を見出す		
担当者	水野 尚之		
<p>[実務経験のある教員による授業]</p> <p>[到達目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> * 英語学術論文を読むことができるようになる。 * 英語学術論文を書くことができるようになる。 * 英語講義を理解できるようになる。 * 国際的観点から物事を考えることができるようになる。 <p>[授業概要]</p> <p>20世紀アメリカ文学を代表する作家Ernest Hemingwayの名作The Sun Also Rises(1926)を精読し、それについて書かれた様々な論文を読みます。また論文の書き方についての資料も配布し、指導を行ないます。受講者が作品について自分なりの解釈をし、それを説得力のある論文の形で表現できることを目指します。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <p>各回の授業についての予習・復習を行なうこと。</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、Hemingwayの生涯の概観と小説The Sun Also Risesについての解説 2、The Sun Also RiseのChapters 1-3の精読 3、The Sun Also RiseのChapters 4-6の精読 4、The Sun Also RiseのChapters 7-9の精読 5、The Sun Also RiseのChapters 10-12の精読 6、The Sun Also RiseのChapters 13-15の精読 7、The Sun Also RiseのChapters 16-18の精読 8、The Sun Also RiseのChapter 19の精読 9、作品についての論文を読む 10、作品についての論文を読む 11、作品についての論文を読む 12、作品についての論文を読む 13、論文の書き方指導 <p>[成績評価方法]</p> <p>授業への参加度・授業態度(50%)、学期末に作成するレポート(50%)で評価します。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)]</p> <p>詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[教科書(ISBN)]</p> <p>授業中に配布します。</p> <p>[参考書(ISBN)]</p> <p>授業中に配布します。</p>			

科目名	データサイエンス特論	前期	2 単位
サブタイトル			
担当者	堀 桂太郎		
<p>[実務経験のある教員による授業]</p> <p>[到達目標]</p> <p>①データ分析に必要な基本統計処理ができる ②データ分析を行った結果について検討・評価し、効果的なデータの可視化ができる ③回帰分析や主成分分析などの多変量解析を用いたデータ分析ができる ④ディープラーニングやパターン認識などの概要を説明できる</p> <p>[授業概要]</p> <p>各種のデータから目的に応じた有用な情報を抽出して活用するために必要となる情報技術や統計手法などの習得を目標とします。このために、講義に加えて、実際にデータ処理を行って解析する演習を行います。また、ビッグデータ、AI、機械学習、ディープラーニング、パターン認識などの概要についても解説します。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <p>原則としてPIキャンパスでの対面授業です。ただし、須磨キャンパスに所属する学生はオンラインでの受講を可とします。この他、事情のある学生については受講方法の相談に応じます。 各回の予習・復習、課題への取り組みを行ってください(各回、合わせて2時間程度)。 また、データ分析の各種演習を行うため、オンラインでの参加者は各自で表計算ソフトの使えるパソコンの準備をお願いします。</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業ガイダンス、データサイエンスの概要 2. データ分析の基礎とデータの可視化 3. データ分析事例の考察と評価 4. コンピュータを用いたデータ処理 5. シミュレーションの基礎 6. シミュレーションの演習 7. 回帰分析1(単回帰) 8. 回帰分析2(重回帰) 9. 主成分分析の基礎 10.主成分分析の実例 11.主成分分析の演習 12.クラスタリング分析 13.ディープラーニング、パターン認識 <p>[成績評価方法]</p> <p>演習課題(70%)、レポート(30%)</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)]</p> <p>詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[教科書 (ISBN)]</p> <p>なし 適宜、資料を配付します。</p> <p>[参考書 (ISBN)]</p> <p>なし</p>			